

令和6年度
埼玉県
オンライン診療に係る研修

オンライン診療の実務について

黒木 春郎

医療法人社団嗣業の会

こどもとおとなのクリニック パウルーム

理事長・院長

略歴

千葉大学医学部卒業 同年小児科学教室入局

千葉大学関連病院勤務、千葉大学医学部文部教官等を経て

2005年 外房こどもクリニック開設 院長(千葉県いすみ市)

2008年 医療法人嗣業の会 理事長

2023年 こどもとおとなのクリニック パウルーム開設 院長(東京都港区)

医師・医学博士・公認心理師・臨床発達心理士・子どもの心相談医

(一社)未来研究所臥龍 理事 千葉大学医学部臨床教授

医師少数区域経験認定医師

2023年 日本小児科学会小児保健賞 受賞

2018年 日本外来小児科学会年次集会 会頭(東京国際フォーラム)

◆学会・検討会など-

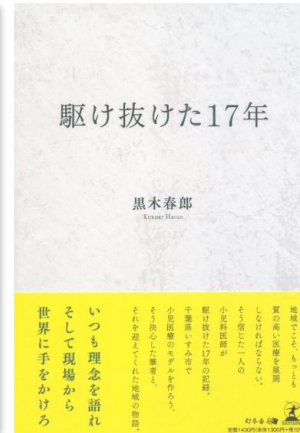
日本小児科学会 専門医 指導医 出生前コンサルト小児科医

日本感染症学会 専門医 指導医 評議員 ほか

厚労省 オンライン診療の適切な実施に関する指針の見直しに関する検討会 構成員

日本医師会 オンライン診療研修に関する検討委員会 委員 ほか

◆主な著書・論文『駆け抜けた17年』 幻冬舎 2022『オンライン診療を始める前に読む本』 中外医学社 2022 ほか

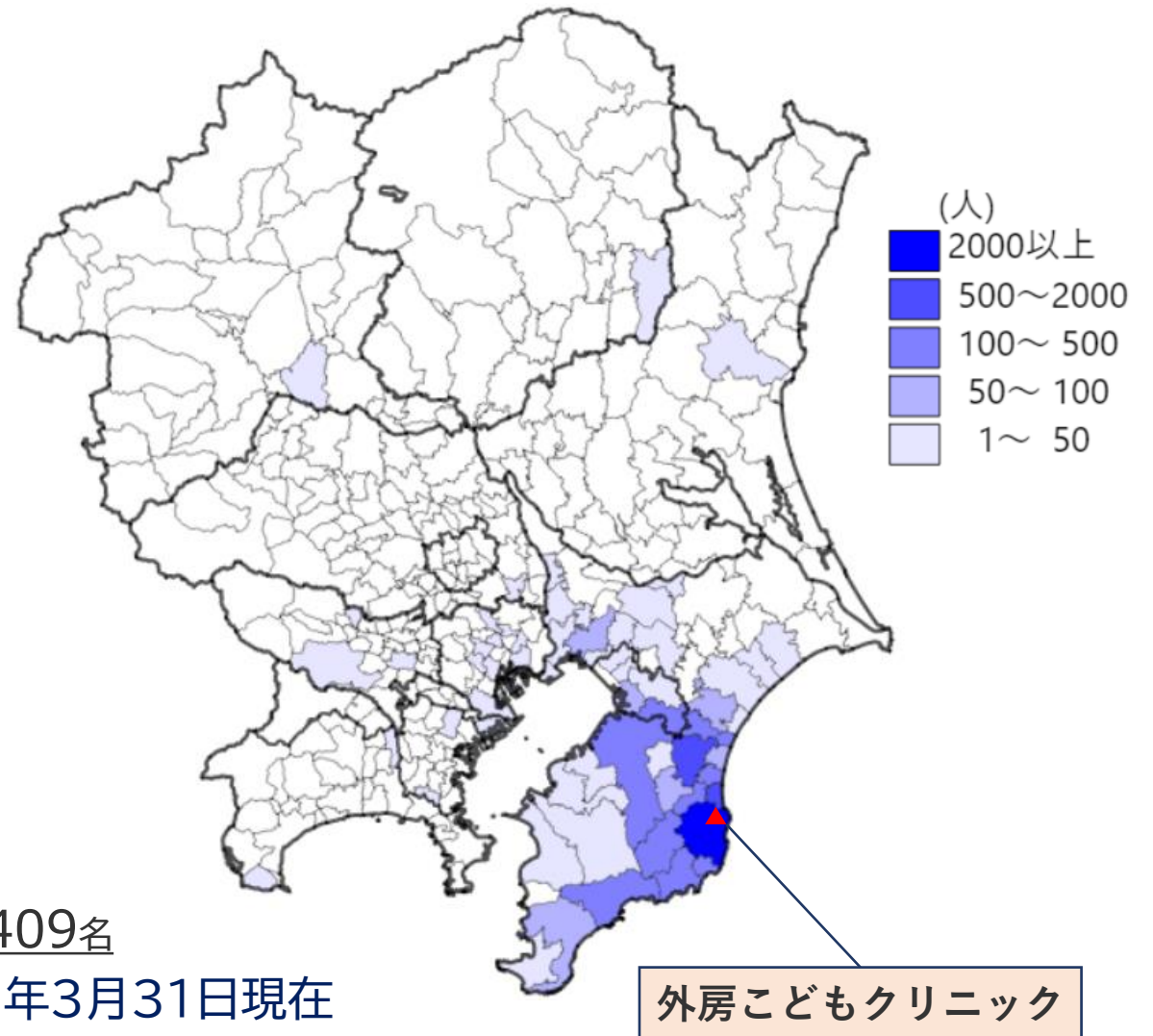


オンライン診療の現状

外房こどもクリニックのオンライン診療患者数と分布

～医師少数地域において、オンライン診療により患者志向医療が実現される～

千葉県千葉市中央区	54	千葉県長生郡長柄町	18
千葉県千葉市花見川区	20	千葉県長生郡長南町	62
千葉県千葉市稲毛区	41	千葉県夷隅郡大多喜町	480
千葉県千葉市若葉区	4	千葉県夷隅郡御宿町	330
千葉県千葉市緑区	120	東京都港区	14
千葉市川市	29	東京都北区	7
千葉県船橋市	86	東京都渋谷区	35
千葉県館山市	14	東京都文京区	4
千葉県木更津市	2	東京都荒川区	20
千葉県松戸市	2	東京都大田区	36
千葉県茂原市	804	東京都墨田区	12
千葉県佐倉市	15	東京都江東区	6
千葉県東金市	60	東京都新宿区	1
千葉県習志野市	45	東京都八王子市	5
千葉県勝浦市	285	東京都府中市	1
千葉県市原市	152	東京都西多摩郡瑞穂町	1
千葉県流山市	5	神奈川県川崎市	1
千葉県八千代市	3	神奈川県足柄下郡湯河原町	27
千葉県鴨川市	325	神奈川県横浜市栄区	1
千葉県鎌ヶ谷市	1	山梨県甲斐市	3
千葉県君津市	44	神奈川県横浜市港北区	1
千葉県富津市	35	神奈川県大和市	1
千葉県浦安市	14	埼玉県草加市	29
千葉県袖ヶ浦市	26	茨城県水戸市	6
千葉県印西市	7	群馬県伊勢崎市	4
千葉県南房総市	83	栃木県芳賀郡茂木町	4
千葉県山武市	15	兵庫県淡路市	2
千葉県いすみ市	2527	福島県福島市	2
千葉県大網白里市	133	新潟県見附市	1
千葉県印旛郡栄町	6	岩手県盛岡市	1
千葉県山武郡九十九里町	30	福井県丹生郡越前町	2
千葉県山武郡横芝光町	1	静岡県賀茂郡東伊豆町	5
千葉県長生郡一宮町	777	福岡県飯塚市	1
千葉県長生郡睦沢町	216	福岡県飯塚市	1
千葉県長生郡長生村	183	沖縄県石垣市	14
千葉県長生郡白子町	95		

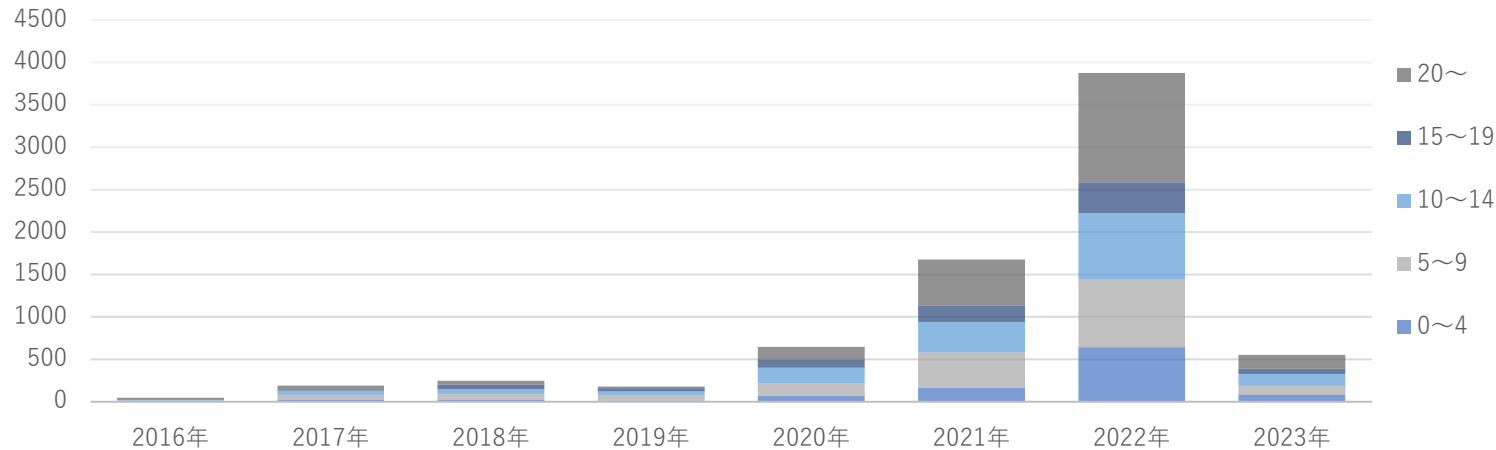


オンライン診療の現状

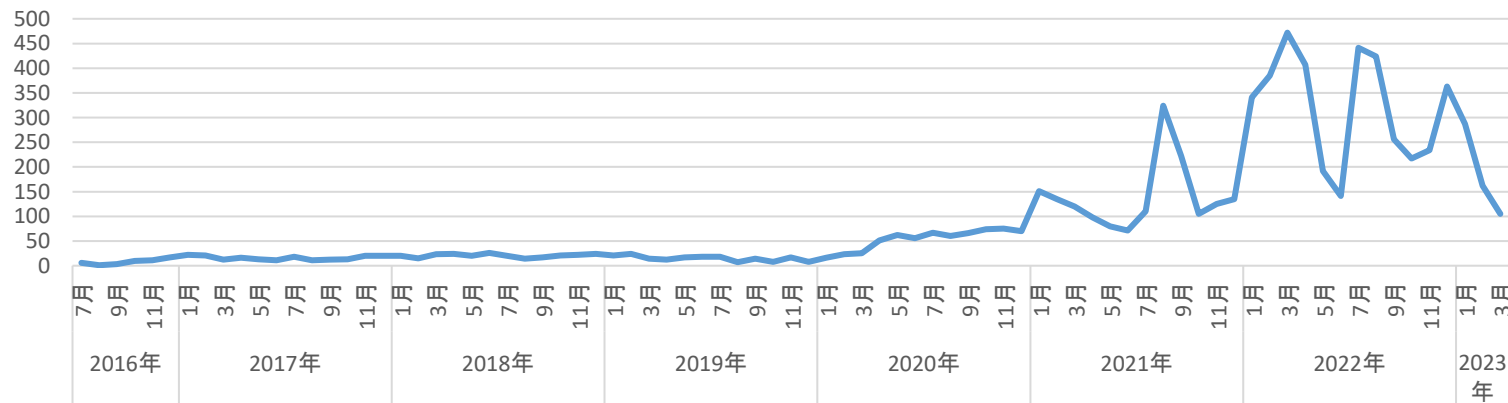
オンライン診療の患者内訳

～オンライン診療は、日常的な幅広い疾患に対応～

利用者数年齢別内訳



利用者数



病名	人数
COVID-19	1226
急性上気道炎	1196
アレルギー性鼻炎	486
急性気管支炎	479
気管支喘息	419
COVID-19の疑い	290
急性扁桃炎	257
胃腸炎	231
アトピー性皮膚炎	212
気分障害	140
神経発達症	154
その他	1069

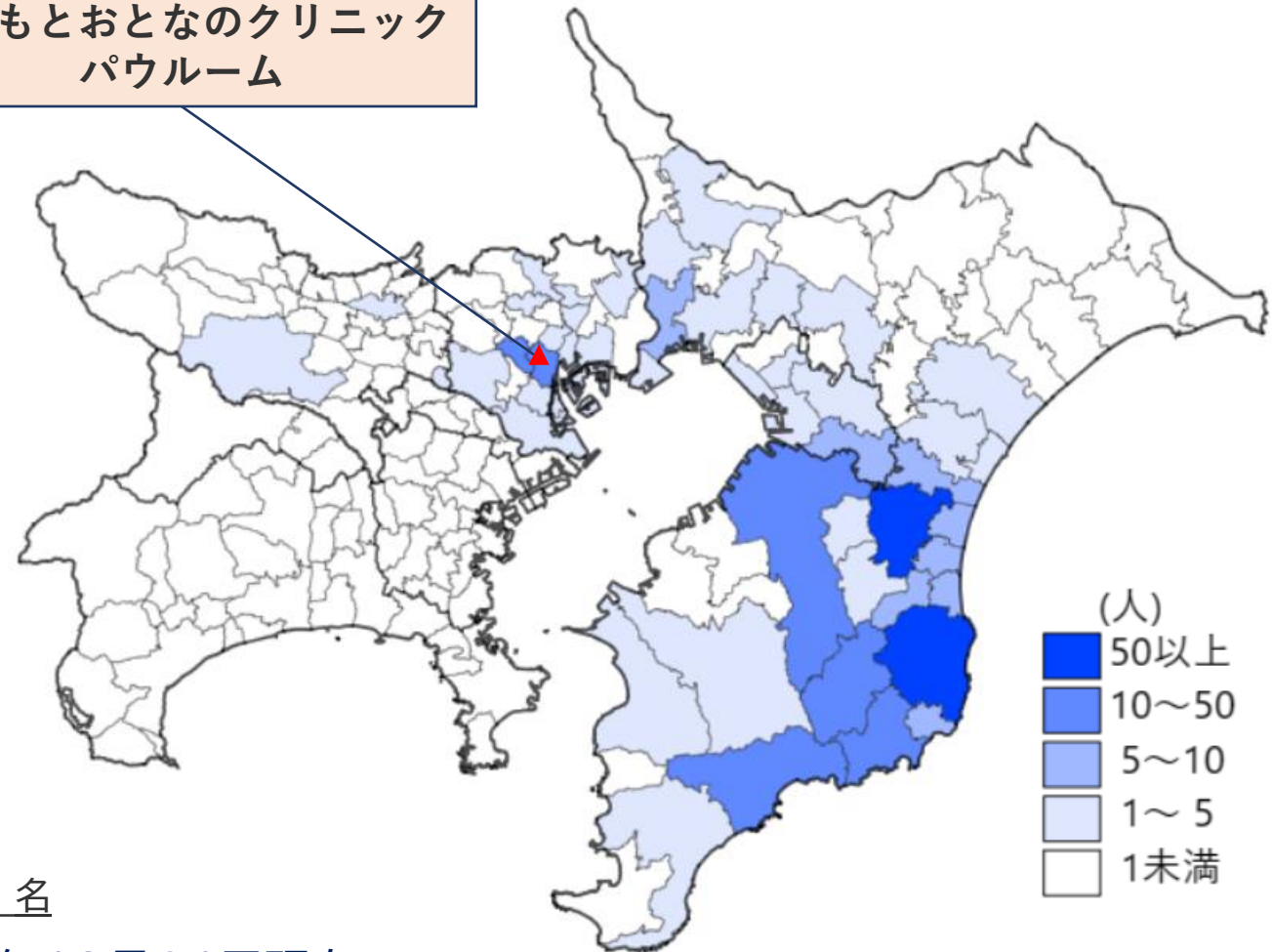
2023年3月31日現在 計6,117件（重複あり）

オンライン診療の現状

こどもとおとなのクリニック パウルームのオンライン診療患者数と分布
～オンラインの受診行動は、物理的距離に影響されない。

東京都港区	28	千葉県一宮町	12
東京都渋谷区	11	千葉県睦沢町	7
東京都豊島区	2	千葉県富津市	1
東京都大田区	4	千葉県鴨川市	11
東京都荒川区	2	千葉縣市原市	13
東京都中央区	2	千葉県佐倉市	1
東京都品川区	3	千葉県長生村	12
東京都世田谷区	3	千葉県東金市	3
東京都北区	4	千葉県大網白里市	9
東京都台東区	2	千葉県山武市	2
東京都葛飾区	1	千葉県長南町	5
東京都江東区	1	千葉県八千代市	2
東京都千代田区	1	千葉県九十九里町	5
東京都八王子市	1	千葉県御宿町	13
東京都狛江市	1	千葉県柏市	2
東京都小平市	1	千葉県長柄町	6
東京都国立市	1	千葉縣市川市	5
東京都多摩市	1	千葉県松戸市	1
千葉市緑区	9	千葉県南房総市	1
千葉市若葉区	1	千葉県浦安市	1
千葉市稲毛区	1	京都府京都市左京区	1
千葉市中央区	3	群馬県伊勢崎市	1
千葉市美浜区	4	神奈川県逗子市	1
千葉県いすみ市	79	埼玉県入間市	1
千葉県勝浦市	12	埼玉県川越市	3
千葉県船橋市	2	埼玉県久喜市	1
千葉県茂原市	89	静岡県静岡市清水区	1
千葉県白子町	7	兵庫県宝塚市	2
千葉県君津市	3	福島県伊達市	1
千葉県大多喜町	22	福島県双葉郡大熊町	1

こどもとおとなのクリニック
パウルーム



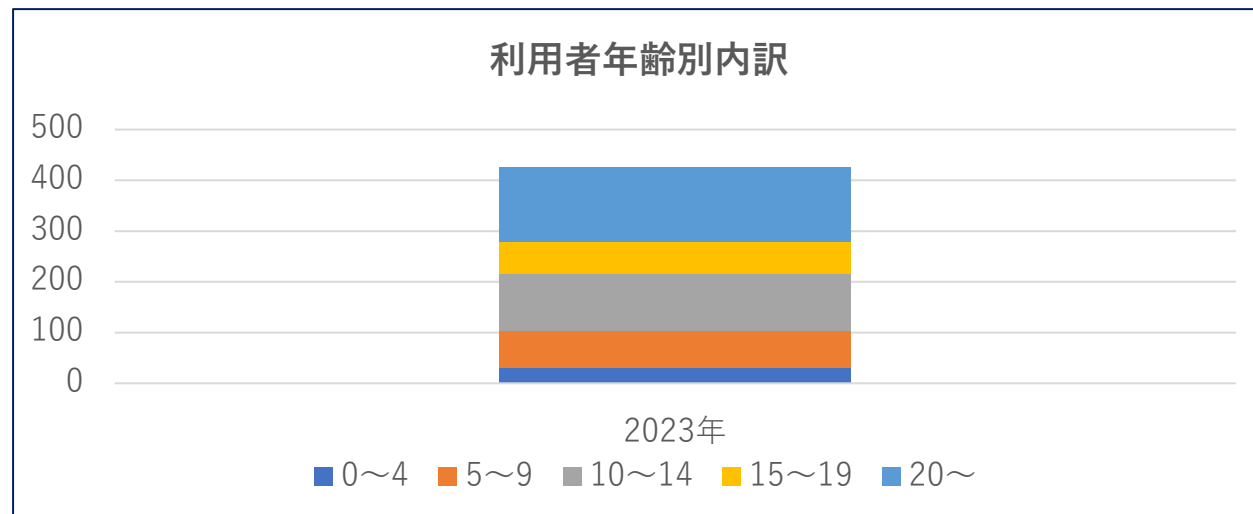
計 426 名

2023年12月31日現在

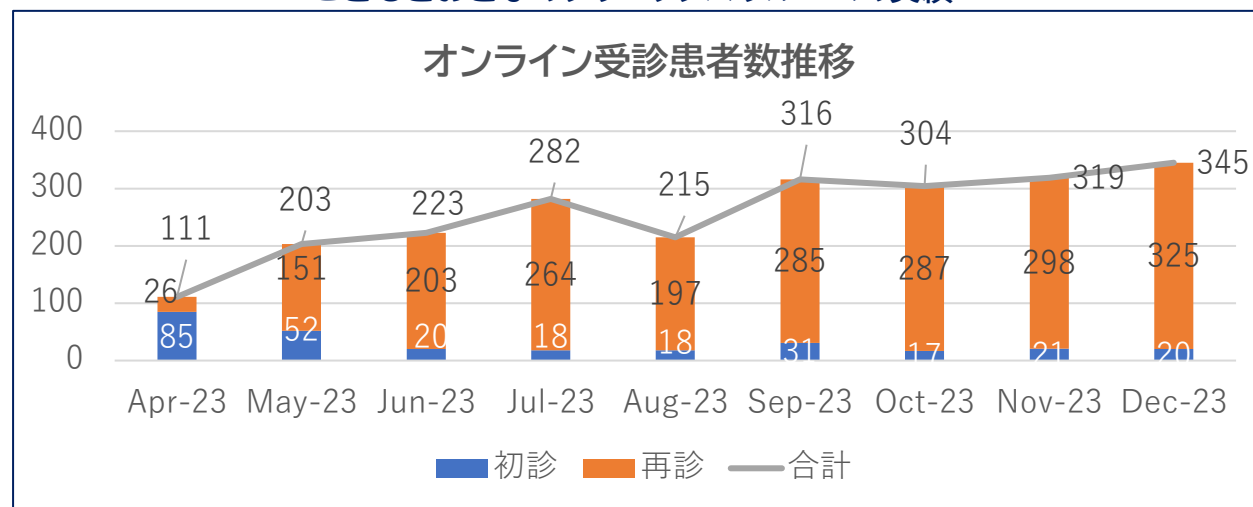
オンライン診療の現状

オンライン診療の患者内訳

～オンライン診療は、日常的な幅広い疾患に対応～



こどもとおとなのクリニックパウルームの実績



2023年4月1日～2023年12月31日現在 計2318名

病名	人数
神経発達症	290
アレルギー性鼻炎	231
気管支喘息	119
精神障害	95
頭痛	92
上気道感染	87
睡眠障害	71
急性気管支炎	65
腹部症状	49
アレルギー性結膜炎	46
COVID-19	46
ひきつけ	44
その他	485

2023年4月1日～2023年12月31日現在 計1720件(重複あり)

2. オンライン診療の現状

オンライン診療の具体事例－1

家庭からのアクセスにより患者情報が豊かになる

- ・発熱した乳児をオンラインで診察すると、毛布にくるまれて寝ているところが見えた。発熱している子どもを毛布にくるむとうつ熱と言って熱がこもり、有害である。オンライン診療によれば、その時その場で正しい養育方法を指示することができる。
- ・発達障害のお子さんをオンラインで診察すると、外来とは全く違う表情で楽しそうにしている。外来診療で見える姿とは異なる。

アクセスが容易であり、頻回のフォローが可能となる

- ・コロナ患者さんをオンラインで診察し、翌日・翌々日とオンラインで診察でする。連日、患者さんはご家庭にいて、こちらは外来のPCの前で診療できる。双方にとって、急性感染性疾患の診療を安全、負担なくできる。

2. オンライン診療の現状

オンライン診療の具体事例－2

診療支援-乳児に対して

- ・ 生後2週間の乳児、湿疹によりオンライン診療で受診。
- ・ 生後2週の赤ん坊を抱えて外出することは、感染暴露などを考えると危険である。
- ・ この患者さんもオンラインで治療し、フォローも容易であった。

急性熱性疾患の診療-受診負担の軽減

- ・ インフルエンザの方もオンライン診療により家庭にいたがらの治療が可能。
- ・ インフルエンザで小さいこどもの具合が悪く、保護者自身も不調な時に、子どもを連れて這ってでも病院に行かなければならないことはない。オンライン診療があり助かったという声は多くある。

2. オンライン診療の現状

オンライン診療の有用性

オンライン診療の有用性

- ・オンライン診療は、日常的な幅広い疾患に対応できる。
- ・オンラインの受診行動は、物理的距離に影響されない。
- ・オンライン診療により、患者志向医療が実現される。
(医師少数地域においては特に有効)
- ・感染症対策の観点では、患者にとっても医者・看護師等にとっても安全である。
- ・医療サービスの質そのものが向上するケースもある。
 - 家庭からのアクセスにより患者情報が豊かに
 - アクセスが容易であり、頻回のフォローが可能に

3. オンライン診療の有用性を踏まえた 臨床現場での位置づけ及び普及に向けた課題

臨床現場 での 位置づけ

- ・ 患者のいる場所が医療を受ける場になる-the best remote primary care
- ・ 外来診療と同様の疾患がオンライン診療の対象である。
- ・ 救急もオンライン診療で対応可能である。

普及に向けた課題

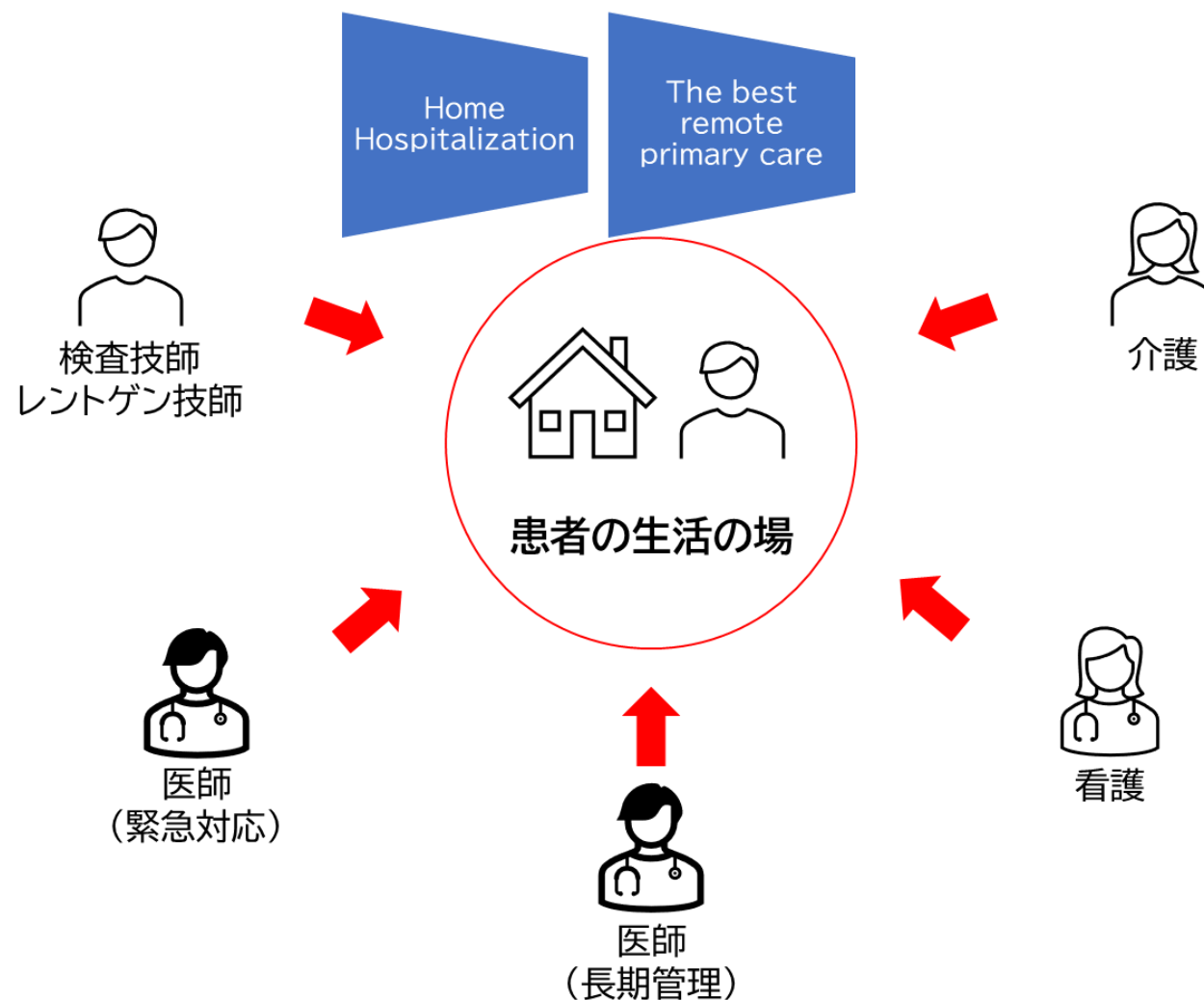
- ・ 報酬制度
- ・ 医師の教育
- ・ 患者の利便性向上、周知

対応策

- ・ オンライン診療の評価を
引上げ
- ・ 教育体系に、オンライン診療
を組み込み
- ・ 受診環境の整備(患者が使いやすい機器・アプリの開発、身近で受診できる場所の拡大 等)

3. オンライン診療の有用性を踏まえた 臨床現場での位置づけ及び普及に向けた課題

メディカルネットワーク — 診療概念の転換
オンライン診療の普及により患者志向医療が実現する



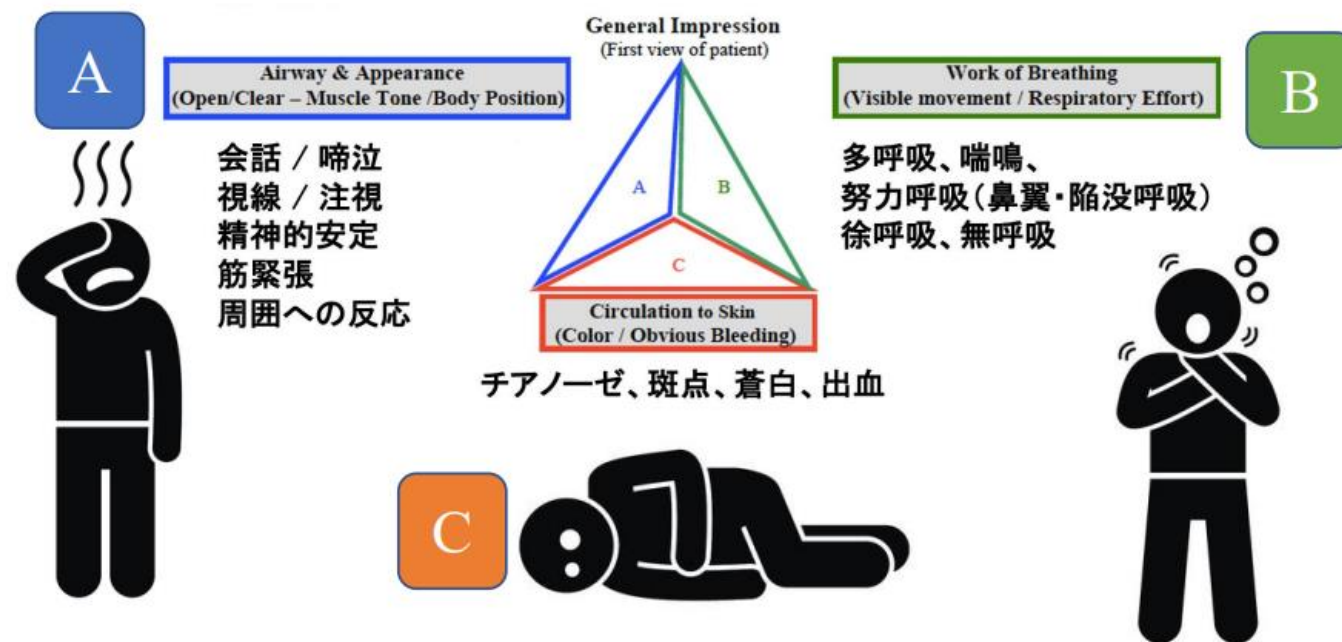
PAT(Pediatric Assessment Triangle)

PAT(Pediatric Assessment Triangle)

- ① PAT(Pediatric Assessment Triangle)は患者の「緊急度」を判定するツールです。
- ② 必ずしも直接診察する必要はなく、
A-B-Cの3要素で評価します。
A: Appearance (外観)
B: Work of Breathing (呼吸状態)
C: Circulation to Skin (皮膚色)
- ③ 小項目に異常があるかどうかを判断し、
1つでも異常がある場合には「PATの異常」
として、対面診療や入院診療への切り替えを
含め、緊急に準じた対応をします。



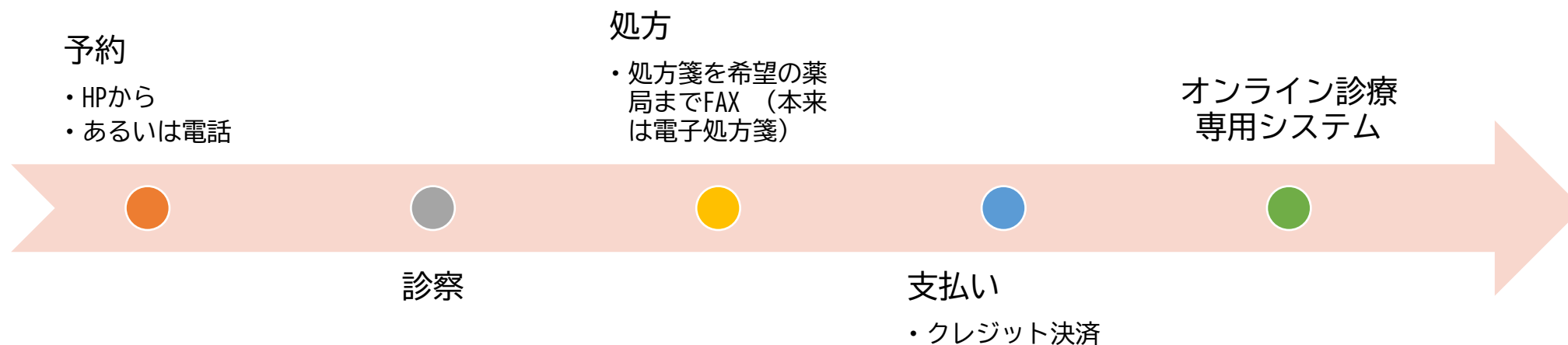
PATはオンライン診療でも可能



- ④ バイタルサイン(呼吸数、脈拍数、体温、経皮酸素飽和度)

オンライン診療-導入に当たって

オンライン診療の仕組みや流れ



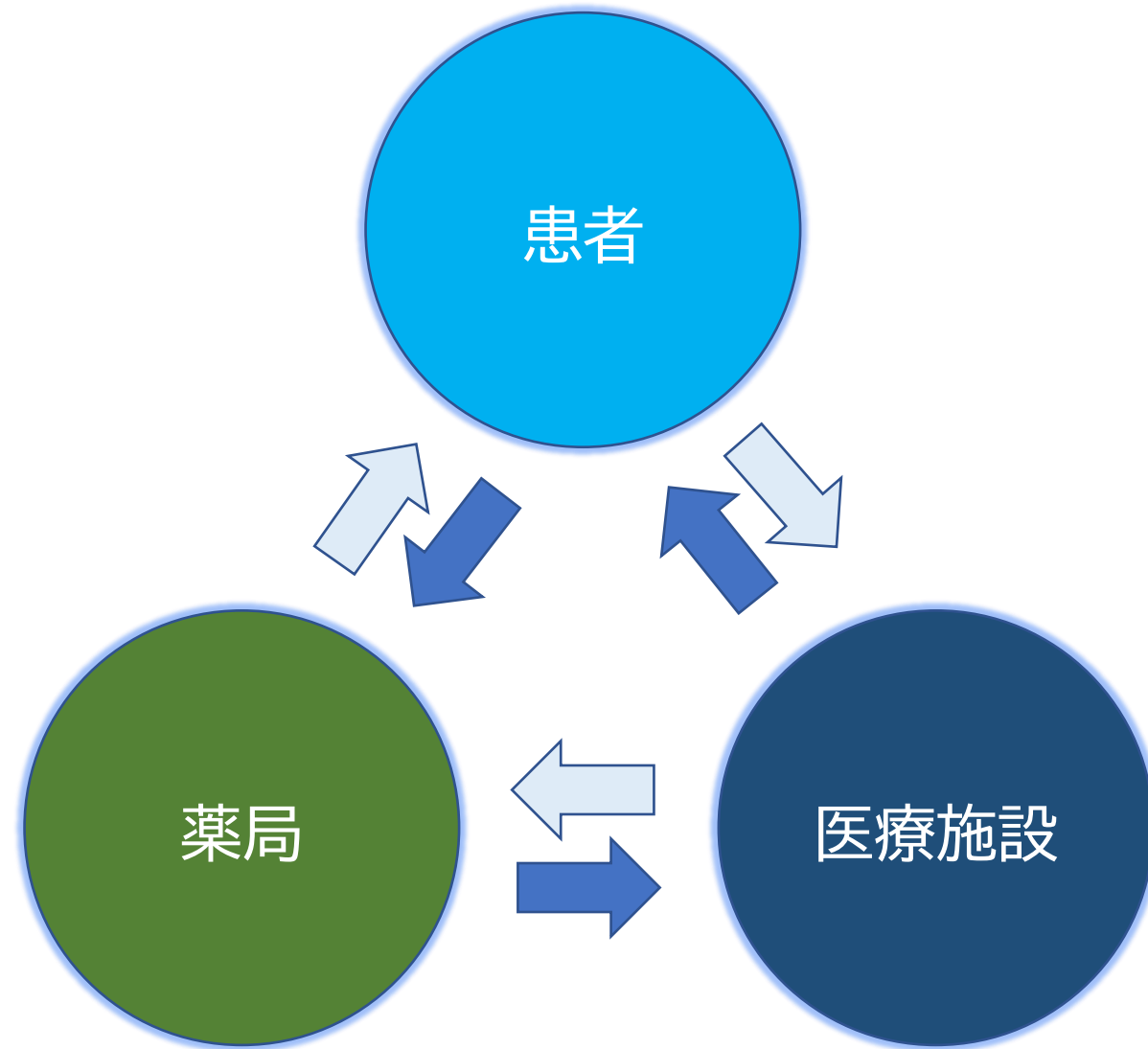
導入に当たって

14



オンライン服薬指導

15



初診オンライン

16

初診でオンライン診療を希望する患者等に対して、オンライン診療が可能と判断する際に患者等が満たす条件とは。※
オンライン診療が不可能な事例

基本的には対面診療と同様

処置はオンラインでは不可能 処置が必要かどうかはオンラインで判断可能

医療の質の確保

17

基本は対面診療と
同様

オンライン診療で
医療の質の低下が
懸念されるのか？

WEBと対面での意
思疎通の相違

よくある誤解

- すべてオンラインに
変わるのか？
- 二項対立の発想

オンライン診療だ
からこそできるこ
と

患者情報は豊富に
なる

患者像

18

オンライン診療を希望する患者の
実情と医師が適当と判断する患者
像の乖離の有無について

- 当院での実績
- 医師の判断と患者の希望の乖離
- 具体的には

対面との組み合わせ -対面診療を行う時期

19

個別性

病態

所在地

実務上の利点・不利な点

20

オンライン診療と対面診療が混在する形になることが想定されるが、通常の 対面診療に影響はないか。工夫していることなど。

- ・ 対面診療の外来と同様

予定通りの時間にオンライン診療ができない場合の対応方法とは。

- ・ 対面での予約診療と同様

実務上の問題

21

オンライン診療で生じるヒヤリハット～アクシデントについて

- ・意思疎通
- ・救急受診先：担当医が紹介して全て手配する

オンライン診療で生じた患者トラブルの事例紹介

- ・診断の限界を双方が理解する

オンライン診療における同意取得について

<同意取得>

- ▶ 以下について、開始前に患者と合意し、同意を取得すること。
 - ▶ 治療対象疾患名
 - ▶ 予定されるオンラインでの診療内容
 - ▶ 急変リスクと緊急時対応
 - ▶ 利用予定のシステム
 - ▶ オンライン診療を中止し、対面診療に切り替える場合の条件
- ▶ 患者が理解しやすい言葉で示すこと。
 - ▶ 診療内容や急変リスクなど医学用語では特に注意。
 - ▶ 書面または電子的記録で確認できること。



【同意取得に関するチェックリスト】

1. オンライン診療を行う際に患者に対して必要な同意取得を行なった
2. 取得した同意内容を医療記録に記録した
3. 同意内容について患者も確認可能である

オンライン診療の実施環境について

<実施時の環境>

- ▶ 厚生労働省の「オンライン診療の適切な実施に関する指針」が前提
- ▶ 安定した通信状態
- ▶ プライバシーの確保や安全性の確保
- ▶ 診療に集中できる環境
- ▶ 利用するシステムの指針
 - ▶ オンライン診療の適切な実施に関する指針の遵守
 - ▶ 医療情報安全管理関連ガイドライン(いわゆる3省2ガイドライン)



【オンライン診療実施時の物理的環境に関するチェックリスト】

1. カメラを利用して医師、患者双方のプライバシーが確保された空間である(原則として屋内空間が望ましい)
2. 安定した通信状態が維持できる環境である(移動中ではないことが望ましい)
3. 同席者がいる場合はその存在について明示され、医師、患者双方において合意がされ、診療録へ記載した
4. 部屋の採光、ビデオ画質、目線などを確認し、医師、患者双方の表情をよく認識できる
5. ビデオ音声の大きさや質が適切で、専門家、患者双方の声が明瞭に聞こえる
6. 患者の本人確認及び診療に必要な情報の取得において十分なシステムを利用している

不適切医療とオンライン診療-それはオンライン診療のせいなのか？

オンライン診療により、糖尿病薬、睡眠薬などの「不適切医療」が問題となっている。

それは、オンライン診療の問題なのか。

そもそも、医療の内容をどのように制御できるのか。

不適切医療を駆逐できるのか。

それは、医療側・国民側双方の課題であろう。

演者 番組内でコメント

クローズアップ現代「そのダイエットが危ない！“ある治療薬”の落とし穴」

NHK 2023.12.11

NHKニュース 2023.12.12

消費者への啓発



独立行政法人
国民生活センター

【法人番号 4021005002918】

報道発表資料

令和5年12月20日

独立行政法人国民生活センター

痩身目的等のオンライン診療トラブル

ーダイエット目的で数か月分の糖尿病治療薬が処方される「定期購入トラブル」が目立ちますー

2020年9月、当センターは、痩身をうたうオンライン診療について、説明不足や解約・返金等のトラブルにかかる注意喚起を行いました。その後も相談が増えています。

痩身目的等のオンライン診療に関する相談では、処方薬、副作用の説明や基礎疾患の間診が十分でないまま、初診時に数か月分の処方薬が処方されるなど、厚生労働省が作成した「オンライン診療の適切な実施に関する指針」が遵守されていないケースや、処方薬の定期購入の中途解約に一定の条件がある場合であってもその説明が不十分なケースが見られます。今後、オンライン診療の機会が増加し、消費者トラブルも増えることが懸念されることから、改めて消費者への注意喚起を行います。

図1 PIO-NET²における「美容医療³のオンライン診療」に関する相談件数の推移

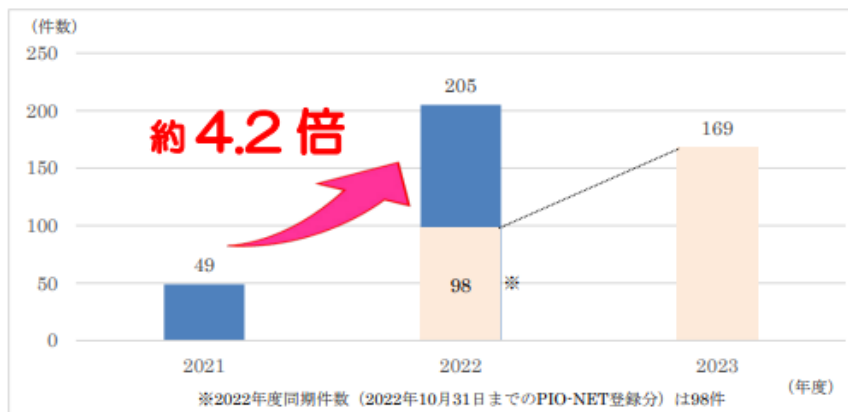


図2 痩身目的等のオンライン診療でのトラブルの流れ（例）

参考にしてください ～美容医療に関する新情報～

医療機関等が「GLP-1ダイエット」等と称する療法について、
注意喚起されています！

(1) 日本糖尿病学会が糖尿病治療薬の適応外使用に関する見解を公表しました！

(日本糖尿病学会見解から抜粋)

2型糖尿病治療以外を適応症として承認されたGLP-1受容体作動薬は存在せず、美容・痩身・ダイエット等を目的とする適応外使用に関して、**2型糖尿病を有さない日本人における安全性と有効性は確認されていません。**

令和2年7月9日 一般社団法人日本糖尿病学会 http://www.jds.or.jp/modules/important/index.php?content_id=191

(2) 国民生活センターが糖尿病治療薬を痩身目的で適応外使用し、消費者に自己注射させるケースの注意喚起を行っています！

(国民生活センター報道発表資料から作成)

2型糖尿病治療薬として承認されているGLP-1受容体作動薬を**痩身目的で適応外使用し、消費者に自己注射させるケースがみられます。**そこで、消費者トラブル未然防止のため、相談事例や問題点を紹介するとともに、消費者への注意喚起を行っています。

令和2年9月3日（独）国民生活センター http://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20200903_1.html

(3) 女性の美容医療に関する相談は増加傾向にあり、



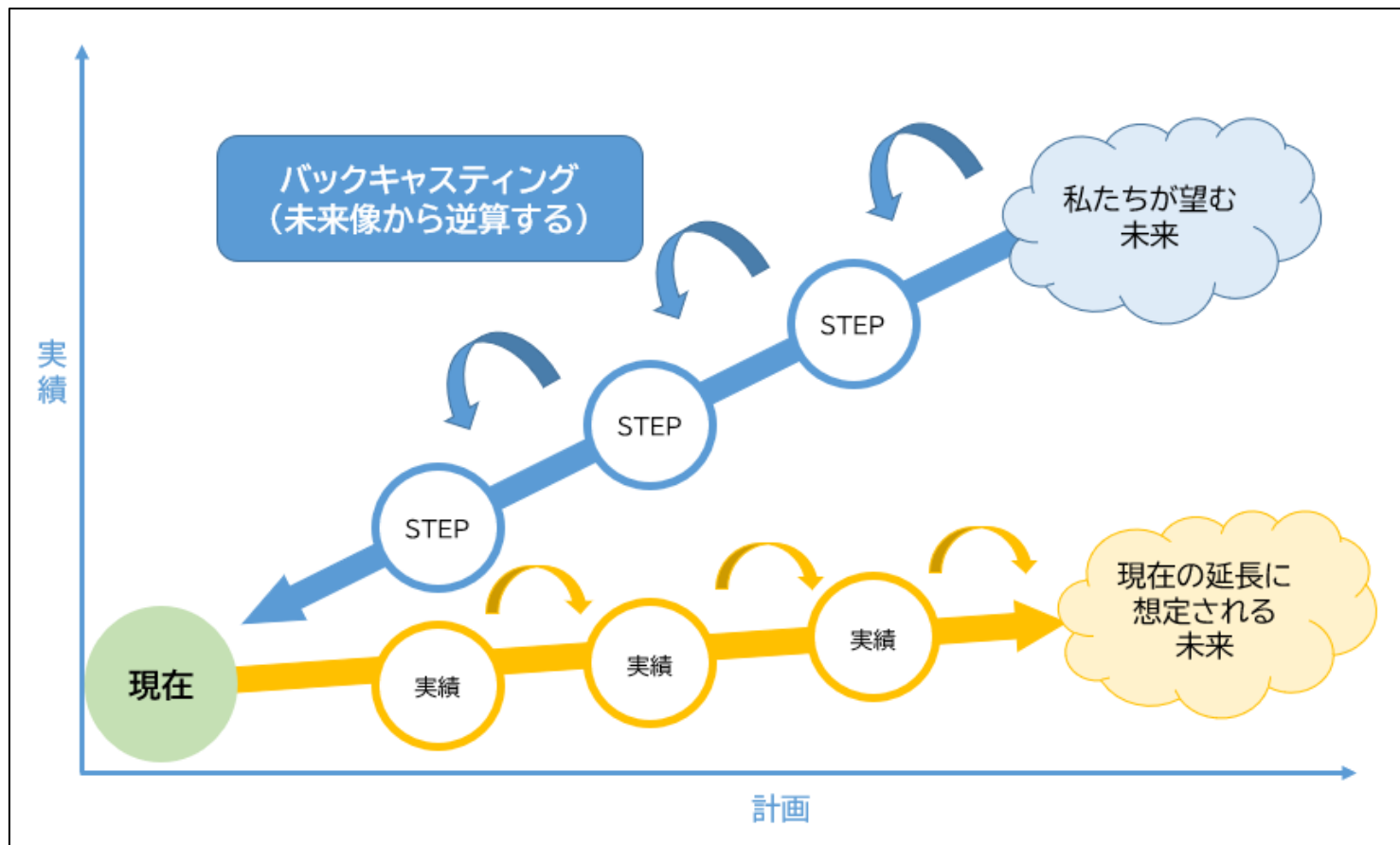
④後日、自宅に処方薬が届く。数か月間、継続的に処方薬が送付される定期購入も目立つ。



⑤処方薬が合わない、副作用が出たなどであっても定期購入の中途解約には一定の条件が付されていることが多い。

新しい医療の創出のために

新たな医療の創出はこれまでの積み重ねの先にあるのではない



■ Backcasting:

未来からBack(後方)の現在に思考をCast(投げる)

未来に焦点を当て逆算思考でこれから必要なことを考える(未来→現在)

長期的ゴール設定に有効。飛躍のアイデアなどが生まれやすい。

■ Forecasting:

過去からFore(前方)の現在に思考をCast(投げる)

現在に焦点を当て、できることを積み上げ改善していく(過去→現在)

短期的ゴール設定に有効。適応力なども身につけやすい。

日本における遠隔医療の基本原則・厚生労働省の指針から

患者さんの日常生活に関する情報を入手することで、
さらなる医療の質の向上につなげている

遠隔医療は、医療へのアクセシビリティ(アクセスのしやすさ)を確保し、
より良い医療を受ける機会を増やします

遠隔医療により患者は積極的に治療に参加することができ、
遠隔医療は治療の効果を最大化します

将来像 ー 総括

場所・時間を
問わない
医療へのアクセス

経時的、非侵襲的な
生体情報取得

医療情報の一元化

需要側・供給側 双方
から関与する医療

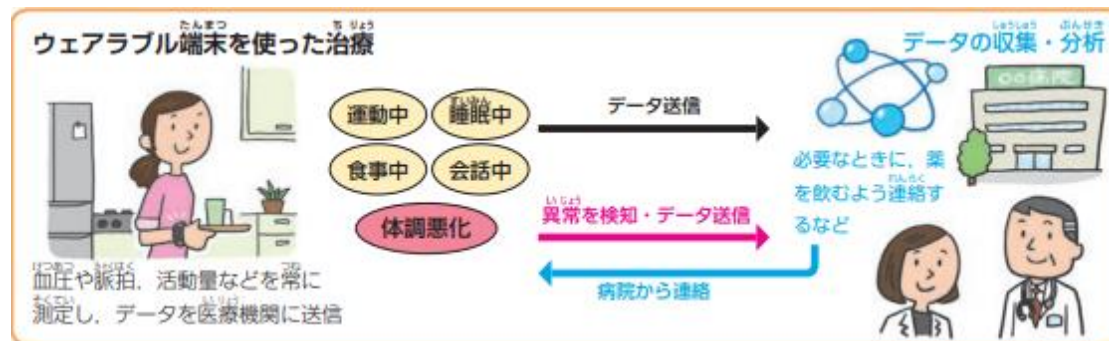
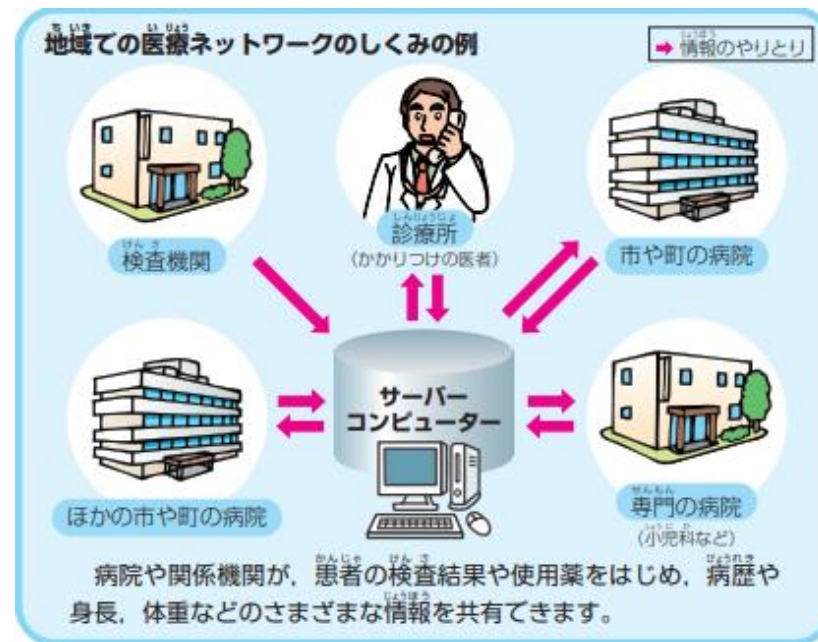
新しい技術を
医療側自身によって
取り込む

医療施設は医療情報を扱う拠点としての役割となる

診療形態の変化とその概念の飛躍的变化

小学5年生社会科資料集

医療ITに関して、小学校の社会科授業の中でも取り上げられている



最後に...

30



こどもとおとなのクリニック
パウルーム

ご清聴いただきありがとうございました